

教 育

1	概 況	401
2	青 少 年 育 成	402
3	学 校 教 育	405
4	図 書 館	420
5	熊 本 博 物 館	424

1 概況

少子高齢化に加え、グローバル化や情報化の進展など社会は著しく変化しており、子どもたちを取り巻く環境も、いじめの社会問題化や不登校の増加、インターネットを通じたトラブルなど多くの課題を抱えている。

これからの予測困難な時代の中で、子どもたちの健やかな成長は私たち大人に課せられた重要な使命である。社会の著しい変化に柔軟に対応できる必要な知識・技能の習得はもとより、思考力、判断力、表現力を伸ばすなど、主体的に社会の課題を解決する力を含め、自分の人生を描き、どう切り拓いていくかという、生き抜く力の育成が一層重要となる。

こうした背景を踏まえ、令和元年度（2019年度）には、熊本市総合計画の中間見直しを行った。中間見直し後の熊本市総合計画基本計画においても、3つのまちづくりの重点的取組のうち、「安心して暮らせるまちづくり」に具体的な取組を掲げて施策の展開を図っている。

教育委員会では、平成28年（2016年）3月に、本市の教育、文化及びスポーツの振興に関する総合的な目標や施策の基本となる指針として策定された「熊本市教育大綱」をもって熊本市教育振興基本計画に代えることとした。

令和2年（2020年）7月には、「熊本市教育大綱」の第1期4年間の計画期間満了に伴い、第2期となる「熊本市教育大綱」が策定された。策定にあたっては、本市市政運営の基本方針である「第7次総合計画」の中間見直しや国の第3次教育振興基本計画、新学習指導要領の内容等を踏まえ、施策を取りまとめ、熊本市教育振興基本計画についても新たに策定を行った。

【参考】

（1）熊本市教育振興基本計画（熊本市教育大綱）（令和2～5年度）

基本理念

豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む

（2）取組の方向

- 1 主体的に考え行動する力を育む教育の推進
- 2 子ども一人ひとりを大切にする教育の推進
- 3 最適な教育環境の整備
- 4 学校教育と福祉の連携の推進
- 5 多彩な学習機会の提供と創造
- 6 豊かな市民生活を楽しむための文化の振興
- 7 生涯を通して健康に過ごすためのスポーツの振興

（3）重点的取組

- 1 いのちを大切にする心の教育の充実と、いじめや不登校への細やかな対応
- 2 確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進
- 3 教員が子どもと向き合うための体制の整備
- 4 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

2 青少年育成（地域教育推進課、放課後児童育成課）

心豊かなたくましい青少年を育むため、社会参加活動への支援や青少年育成環境の整備を進める。特に児童育成クラブの充実など、放課後児童対策を強化するとともに、多様な青少年問題に対応するため、青少年センター活動の中で非行・被害防止活動や広報啓発活動を充実させる。

（１）青少年健全育成推進事業

「生きる力」を備えた青少年の健全な育成が図られるよう、地域における青少年の活動を支援するとともに支援体制を整える。

ア 熊本市青少年問題協議会

熊本市青少年問題協議会は、地方青少年問題協議会法に基づく本市の附属機関として設置。青少年問題全般に関する協議を行うとともに、関係行政機関相互の情報共有を行う。事務局は本市地域教育推進課に置く。

委 員 構 成 市長・市議会議員・教育委員会委員・学識経験者・関係行政庁職員
任 期 在職期間（ただし学識経験者は２年）
事 業 内 容 協議会の開催

イ 熊本市青少年指導員協議会

熊本市青少年指導員協議会は、熊本市教育委員会から委嘱を受けた熊本市青少年指導員によって、自らの資質の向上と連携の強化を図るため、平成元年５月に自主的に結成された任意団体。

（２）児童育成クラブ

目 的 放課後児童（保護者が労働等により昼間家庭にいない児童）とその保護者に対し、児童育成クラブを開設し、児童の健全育成及び仕事と子育ての両立を支援する。

開 設 日 ４月１日～翌年３月３１日（日曜日・国民の祝日・年末年始を除く）

開 設 時 間 平日：児童の下校時間～午後６時〔延長時間 午後６時から午後７時〕
土曜日及び長期休業期間：午前８時～午後６時

支 援 員 ５７６名（令５．５．１現在）

巡 回 指 導 員 １７名（令５．５．１現在）

開 設 状 況 （公営）８０箇所６，５０５名 （民営）１５箇所７１５名（令５．５．１現在）
※開設時間、支援員、巡回指導員については、各民営クラブにより異なる。

（３）青少年センター活動

ア 業務内容

街頭指導、関係機関及び団体との連携、青少年非行・被害防止に関する啓発活動、青少年指導にかかる調査及び資料収集、青少年に有害な影響を与える環境の浄化、その他青少年非行・被害防止のための必要な事項。

イ 熊本市青少年指導員

（令５．５．１現在）

身 分	推薦について	人 員（人）
有償ボランティア	校区青少年健全育成協議会及び自治協議会等の推薦	251
計		251

ウ 指導状況

① 実施状況

年度 街頭指導実施状況	H30	R1	R2	R3	R4
年間街頭指導実施回数（回）	934	861	656	714	905
従事した青少年指導委員延べ人員（人）	4,404	3,987	1,877	1,938	3,096
指導した青少年の総数（人）	2,774	3,054	1,849	2,432	3,223

② 学職別・行為別指導状況

(単位 人)

学 職 別	行為別 年度	喫 煙	怠 学	遊技施設内 声かけ指導	交通指導	帰宅指導	その他	計
小 学 生	R2	-	-	33	-	4	32	69
	R3	-	-	78	1	-	29	108
	R4	-	3	56	1	120	24	204
中 学 生	R2	-	-	185	3	3	21	212
	R3	7	-	274	3	3	64	351
	R4	1	6	306	11	111	15	450
高 校 生	R2	-	1	1,465	29	48	7	1,550
	R3	4	13	1,872	2	48	-	1,939
	R4	2	35	2,366	15	99	20	2,537
そ の 他	R2	-	-	5	4	-	9	18
	R3	4	-	20	10	-	-	34
	R4	7	-	24	-	-	1	32
計	R2	-	1	1,688	36	55	69	1,849
	R3	15	13	2,244	16	51	93	2,432
	R4	10	44	2,752	27	330	60	3,223

エ 熊本市小学校生徒指導協議会・熊本市中学校生徒指導委員会・熊本市高等学校生活指導連盟との連携

熊本市小学校、中学校、高等学校における児童・生徒の指導を目的とした調査、研究、連絡調整等を行う教職員組織との相互連携による生徒指導活動を展開する。

オ 家庭環境づくりの啓発事業（健全育成懇談会～地域で育てる青少年～）

“非行防止は家庭から” “家庭づくりは親子の対話から”と言われるように、家庭のあり方が青少年に与える影響は大きなものがある。家庭における子どもの問題を中心に考えながら青少年の健全な育成と明るい家庭づくりについての話し合いの機会をもつために講師、助言者を派遣する。

（４）家庭教育の推進

家庭の教育力向上のため、保護者等を対象にした家庭教育の大切さについて啓発するための学習機会や、情報を提供している。

ア 家庭教育セミナー

家庭教育力の向上のため、主に小・中学生の子どもを持つ保護者を対象に、子どもたちの持つ悩みや子どもとの接し方、また社会的ルールやしつけ等を学ぶ講座を実施している。小中学校やPTAとの連携により、保護者の多く集まる機会等を捉えた開催に努めている。

イ 家庭教育地域リーダーフォローアップ研修

地域の核となって家庭教育を推進する家庭教育地域リーダーのフォローアップ研修を実施している。令和3年度（2021年度）から、熊本市教育センターのYouTubeチャンネルを通じ、研修内容を動画で配信している。

（５）青少年教育

子どもたちが様々な野外体験活動等を通して、「生きる力」を育むことができるよう青少年活動（野外活動等）の安全で教育的効果の高い青少年活動を推進する。

ア 青少年教育施設

恵まれた自然環境の中で、集団生活を通じて青少年の健全な育成を図るために、小中学校の集団宿泊や青少年団体等を受け入れるとともに主催事業を行う。なお、全棟（体育室を除く）にわたる屋根の不具合に伴い、平成31年（2019年）4月15日から受け入れを中止している。（令和7年（2025年）4月供用開始予定）

① 金峰山少年自然の家

所在地 西区池上町3071-5
開設年月日 昭和50年（1975年）10月1日
定員 200人
施設内容 宿泊棟（児童用23室・引率者用2室・バリアフリー1室・バリアフリー浴室）
研修室・体育室・食堂・浴室・保健室・事務室・つどいの広場・野外炊飯場
屋外多目的ハウス

利用状況 (平31.4.1現在)

年度 団体名	H26		H27		H28		H29		H30	
	団体数	延人員 (人)	団体数	延人員 (人)	団体数	延人員 (人)	団体数	延人員 (人)	団体数	延人員 (人)
小学校	96	23,322	87	22,156	87	13,667	70	16,736	78	20,891
中学校	3	262	10	1,670	3	340	2	240	3	308
少年団体	32	2,769	20	1,397	7	719	17	1,148	20	1,221
その他の団体	7	2,146	18	4,200	5	2,506	13	4,015	9	2,818
主催事業	15	1,684	12	1,048	6	338	9	760	11	1,012
合計	153	30,183	147	30,471	108	17,570	111	22,899	121	26,250
稼働率(%)	78.8		77.3		66.5		60.7		67.1	

(注) 稼働率(%) = (利用日数/開所日数) × 100

（６）青少年の交流

国内外の友好姉妹都市との間で、青少年の交流活動を通して、両市の友好と親善を深める。

ア 国際交流（令和4年度（2022年度））

① 熊本市・ハイデルベルク市青少年交流事業（オンライン交流）
実施日 令和4年（2022年）7月17日（日）
令和4年（2022年）12月3日（土）
参加者 39人（学生：熊本市35人、ハイデルベルク4人）

イ 国内交流（令和4年度（2022年度））

① 熊本市・福井市小学生交流事業
実施日 令和4年（2022年）7月10日（日）オンライン交流
令和4年（2022年）8月5日（金）～8月7日（日）受入
令和4年（2022年）11月20日（日）オンライン交流
令和5年（2023年）1月6日（金）～1月8日（日）派遣
参加者 24人（小学生：熊本市12人、福井市12人）

3 学校教育

現在、Society5.0時代の到来といった急激な社会的変化が進む中、子どもたちが予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成することが求められており、それに対応し、学校教育も変化していかなければならない。

このような中で、今求められているのは、熊本市教育振興基本計画の基本理念「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」ことである。

そこで、以上のような視点を踏まえ、子ども一人一人の個性を生かしながら、豊かな人間性や創造性を育むきめ細かな教育を推進するため、令和2年（2020年）7月に策定した「熊本市教育振興基本計画（令和2～5年度）」に基づき、具体的な施策の展開を図っていく。

また、平成30年（2018年）3月に「学校改革！教員の時間創造プログラム」を、令和3年（2021年）3月には「第2期学校改革！教職員の時間創造プログラム」を策定し、教職員が心身ともに健康で、ゆとりを持って子どもたちと向き合える環境をつくっていくために、教職員の長時間勤務の実態改善に向けた取組を総合的かつ計画的に推進している。

令和5年度（2023年度）の主な取組は次のとおりである。

- ・自ら学びに向かう力を育む教育の推進（市立高校及び専門学校の改革、天明校区施設一体型義務教育学校の整備、学校施設整備方針の検討、学校等で使用する地域教育情報ネットワークの運用、プログラミング教育の推進、小中学校の図書館の充実、市立高校の空調費の公費化）（学校施設課、指導課、教育センター、教育改革推進課）
- ・多様な教育的ニーズに対応した支援の拡充（いじめ・不登校への対策、学級支援員の配置、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置）（総合支援課）
- ・働き方改革の推進（部活動指導員の配置、学校事務のDX化の推進、教職員人材の確保）（指導課、教育政策課、教職員課）
- ・安全安心な学校づくりの推進（学校施設・設備等の整備）（学校施設課）
- ・生涯学習関連施設の機能充実（熊本博物館の設備の整備）（熊本博物館）

（1）市内学校数（指導課）

（令5.5.1現在）

区分 \ 校種別	大 学	短 大	高 校	特別支援学校	中 学	小 学	幼	合計
国	1			1	1	1	1	5
県	1		11	4				16
市			2	2	42 (1)	92	6	144 (1)
私	6	1	14		8		19	48
合計	8	1	27	7	51 (1)	93	26	213 (1)

（注）（ ）は分校の数を別掲 区分中の「国」は独立行政法人（旧国立熊本大学）

（2）市立学校児童生徒数（教職員課）

（令5.5.1現在）

区分 \ 校種別	学校数	学級数	児童生徒	教員数
幼稚園	6	20	244	46
小学校	92	1,702	40,217	2,474
中学校	42 (1)	731	19,515	1,365
高等学校	2	42	1,600	113
特別支援学校	2	21	141	60
専修学校	1	8	124	16
合計	145 (1)	2,523	61,841	4,074

（注）（ ）は分校の数

(3) 児童生徒数の変遷 (教職員課)

(各年度 5.1現在)

年度 区分		H30	R1	R2	R3	R4	R5
児 童 生徒数	小学校	40,922	40,704	40,754	41,045	40,617	40,217
	中学校	18,932	19,044	19,358	19,077	19,430	19,515

(4) 学校施設の現況 (学校施設課・教職員課)

ア 小学校施設の現況

(令5.5.1現在)

番号	学 校 名	児 童 数	教員数	学級数	建物保有面積 (㎡)		校地面積 (㎡)	校庭夜間 照明施設 開設年月
					校 舎	屋内運動場		
1	壺 川	409	23	17	4,341	594	9,104	
2	碩 台	142	15	8	3,610	594	12,093	
3	白 川	430	24	17	4,505	919	12,908	
4	城 東	240	16	11	4,444	725	15,195	
5	慶 徳	117	22	11	4,268	919	6,563	
6	一 新	356	21	15	4,345	725	12,615	
7	五 福	257	20	13	3,158	804	6,682	昭52.10
8	向 山	457	28	19	4,123	725	16,652	
9	黒 髪	413	30	16	5,477	796	10,472	
10	大 江	694	36	26	4,544	725	11,724	
11	本 荘	69	16	8	4,083	894	11,533	
12	春 竹	483	30	19	5,444	1,049	15,465	
13	古 町	132	13	8	2,840	532	11,184	
14	春 日	289	21	15	4,349	725	14,224	昭49. 9
15	城 西	654	37	25	6,311	1,170	20,277	昭60. 9
16	花 園	404	21	16	4,893	945	17,199	昭57.10
17	池 田	446	24	19	4,990	1,225	12,569	
18	出 水	435	28	20	4,657	826	11,682	
19	白 坪	417	28	17	5,690	945	16,004	
20	画 図	985	51	37	6,775	919	17,278	昭54.10
21	砂 取	412	26	15	4,686	1,119	18,074	
22	健 軍	601	41	24	6,930	945	25,678	
23	清 水	522	34	25	5,741	1,036	16,849	昭49. 9
24	日 吉	340	25	16	5,453	976	15,199	昭55. 4
25	川 尻	482	29	21	5,184	1,049	22,553	昭60. 9
26	力 合	501	32	22	5,001	594	16,836	昭60. 4
27	御 幸	656	32	24	4,939	1,039	18,787	昭52.10
28	田 迎	403	24	16	4,619	1,203	13,513	昭62. 3
29	高 橋	97	11	7	1,912	666	7,271	
30	池 上	250	17	12	3,705	919	16,088	平元. 5
31	城 山	705	39	28	5,370	924	24,427	昭57. 4
32	託 麻 原	625	32	22	6,555	1,049	21,748	
33	秋 津	623	32	24	4,933	923	16,104	
37	泉 ケ 丘	398	23	15	4,844	919	18,362	
38	小 島	307	25	17	2,856	1,093	12,462	
39	龍 田	626	35	26	5,633	850	14,556	昭62. 8
40	帯 山	773	47	31	6,156	1,069	20,252	
41	中 島	269	18	14	3,060	532	13,529	
42	白 山	573	30	24	5,038	1,049	20,199	
43	若 葉	389	22	15	4,619	1,049	18,784	
44	城 北	388	25	18	5,422	1,017	18,958	昭60. 9
45	尾 ノ 上	636	37	27	5,923	792	21,434	昭55.11
46	西 原	663	40	26	5,204	887	19,084	昭49. 9
47	高 平 台	610	30	23	5,370	945	26,678	昭49. 9
48	楠	247	23	11	6,325	802	18,318	
49	託 麻 東	1,288	62	46	6,628	725	24,305	
50	託 麻 西	860	47	33	6,589	945	18,873	昭52.10

(令5. 5. 1現在)

番号	学 校 名	児 童 数	教員数	学級数	建物保有面積 (㎡)		校地面積 (㎡)	校庭夜間 照明施設 開設年月
					校 舎	屋内運動場		
51	託 麻 北	502	30	21	4,126	920	15,971	昭60. 4
52	桜 木	454	28	22	6,361	725	20,806	昭49. 9
53	東 町	575	39	25	5,945	1,436	20,272	昭54. 10
54	麻 生 田	414	25	17	5,221	945	20,193	
55	武 蔵	362	24	16	4,971	945	18,102	
56	帯 山 西	506	29	21	4,319	725	17,965	
57	月 出	421	26	18	5,916	945	24,258	昭55. 11
58	出 水 南	771	40	29	6,005	945	16,287	
59	健 軍 東	237	19	12	5,960	725	21,385	昭58. 3
60	城 南	230	21	11	3,985	725	22,633	昭57. 12
61	田 迎 南	822	43	32	5,724	725	25,702	昭58. 3
62	弓 削	253	17	12	3,012	695	18,594	昭58. 3
63	託 麻 南	928	52	37	7,073	725	21,601	昭60. 4
64	山 ノ 内	566	29	21	5,535	724	28,949	昭61. 10
65	榆 木	509	30	22	3,824	918	18,859	
66	川 上	581	33	22	4,667	745	24,479	
67	西 里	301	22	15	4,375	1,161	35,546	平22撤去
68	北 部 東	733	36	27	4,976	1,337	19,179	
69	芳 野	76	12	8	1,993	797	13,124	
70	河 内	162	13	9	2,890	862	12,417	昭49. 3
71	飽 田 東	554	32	23	3,196	680	12,155	
72	飽 田 南	254	17	12	1,396	680	11,835	
73	飽 田 西	136	12	8	1,542	680	12,072	
74	中 緑	48	8	5	1,560	401	9,738	
75	銭 塘	121	13	8	2,179	378	12,246	
76	奥 古 閑	128	14	9	3,167	680	13,329	
77	川 口	52	10	6	2,273	420	12,066	
78	長 嶺	994	50	37	6,326	1,049	24,672	平17. 4
79	日 吉 東	474	25	18	4,649	919	26,118	
80	桜 木 東	531	30	21	3,456	919	26,103	
81	富 合	870	42	30	10,703	919	22,239	
82	杉 上	386	22	15	3,616	802	25,000	
83	隈 庄	832	46	33	5,569	800	15,151	
84	豊 田	213	16	11	3,469	800	23,084	
85	植 木	354	24	14	3,611	919	20,728	
86	山 本	80	10	7	2,582	797	14,595	
87	田 原	85	13	8	2,607	797	23,182	
88	菱 形	244	19	13	3,970	920	22,793	
89	桜 井	322	21	15	4,090	920	24,413	
90	山 東	145	14	8	3,320	922	22,154	
91	吉 松	151	14	8	3,463	919	16,267	
92	田 底	98	12	7	2,723	598	14,577	昭52. 6
93	田 迎 西	537	34	24	6,057	1,226	22,285	
94	力 合 西	672	38	27	4,711	1,199	33,342	
95	龍 田 西	460	28	19	6,333	1,201	23,029	
合 計		40,217	2,474	1,702	425,585	79,416	1,659,839	

イ 中学校施設の現況

(令5.5.1現在)

番号	学 校 名	生 徒 数	教員数	学級数	建物保有面積 (㎡)		校地面積 (㎡)	校庭夜間 照明施設 開設年月
					校 舎	屋内運動場		
1	出 水	893	51	29	7,386	1,322	25,654	昭48.10
2	白 川	584	33	21	6,140	1,222	28,765	昭48.10
3	藤 園	310	30	14	5,627	1,138	18,483	昭48. 4
4	花 陵	412	29	16	5,957	994	20,331	昭48.10
5	城 南	387	30	16	6,038	1,138	24,459	昭47.10
6	京 陵	641	42	22	7,673	1,222	29,457	昭48. 4
	清水が丘分校	9	9	2	0	0	0	
7	西 山	503	31	18	6,225	1,463	29,968	昭49.10
8	江 南	251	21	10	3,519	1,138	23,240	昭48. 4
9	江 原	272	26	12	4,433	981	25,360	昭49.10
10	竜 南	298	23	12	4,870	981	18,629	昭48.10
11	桜 山	186	18	9	4,394	981	19,596	昭48. 4
12	湖 東	429	33	18	5,759	1,138	28,502	昭47.10
13	託 麻	1,016	59	33	6,923	1,222	24,430	昭48.10
14	三 和	526	37	19	4,715	981	21,813	昭48. 4
15	城 西	217	22	11	4,180	1,171	13,784	昭48.10
16	帯 山	945	58	31	7,890	1,277	25,675	昭48. 4
17	東 野	466	35	19	5,816	1,222	19,304	昭48.10
18	錦ヶ丘	829	49	27	6,934	1,571	20,062	昭48.10
19	二 岡	496	33	20	4,351	1,558	24,500	昭48. 4
20	東 部	423	33	17	4,704	734	21,422	
21	楠	356	26	14	6,939	724	24,570	平20. 3
22	西 原	579	38	21	6,943	1,124	29,588	
23	武 蔵	348	26	14	4,864	780	22,407	昭56. 6
24	東 町	384	27	15	7,622	1,020	21,500	昭58. 3
25	出 水 南	735	47	26	5,978	780	27,592	昭58. 3
26	清 水	469	30	18	6,294	1,222	22,702	
27	井 芹	271	24	11	5,313	981	29,318	
28	北 部	705	47	27	5,815	1,261	25,944	平19.10
29	芳 野	41	16	5	2,458	910	31,550	昭55. 5
30	河 内	71	14	5	2,993	2,007	15,238	昭49. 3
31	飽 田	409	27	16	3,730	1,280	15,260	
32	天 明	175	16	8	3,918	1,133	22,867	
33	長 嶺	988	58	32	7,165	1,221	41,148	
34	力 合	582	37	21	4,449	981	30,006	
35	龍 田	591	36	21	5,056	981	27,141	平18. 4
36	日 吉	421	26	14	5,035	981	30,581	平17. 4
37	桜 木	529	31	18	5,752	981	26,307	
38	富 合	365	26	13	6,609	1,368	31,915	昭58. 8
39	下益城城南	628	41	23	6,894	1,772	28,777	
40	鹿 南	295	26	12	5,178	981	28,885	
41	五 霊	348	28	14	4,193	1,032	25,798	
42	植 木 北	132	16	7	3,293	984	26,209	
	合 計	19,515	1,365	731	230,025	47,958	1,048,737	

※清水が丘分校の設置者は熊本県。

ウ 幼稚園施設の現況

(令5.5.1現在)

番号	園 名	園児数	教員数	学級数		園舎保有面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
				通常	通級		
1	碩 台	29	8	3	3	817	1,272
2	一 新	36	7	3	3	914	3,143
3	向 山	34	6	3	1	635	2,943
4	川 尻	29	9	3	4	788	2,380
5	楠	30	7	3	2	606	2,197
6	隈 庄	86	9	5		875	3,341
合 計		244	46	20	13	4,893	15,276

- ※ 碩台幼稚園 教員数には、ことばの教室の3人が含まれる。
 ※ 一新幼稚園 教員数には、ことばの教室の2人あゆみの教室の1人が含まれる。
 ※ 向山幼稚園 教員数には、ことばの教室の1人が含まれる。
 ※ 川尻幼稚園 教員数には、ことばの教室の2人、あゆみの教室の2人が含まれる。
 ※ 楠幼稚園 教員数には、ことばの教室の2人が含まれる。

エ 高等学校

市立必由館高等学校概要

明治44年(1911年)に創立し、創立112年という長い歴史と伝統を持つ高等学校であり、平成13年(2001年)には学科改編と校名変更を行い、1学年普通科9クラス(普通科6、国際コース1、芸術コース1、服飾デザインコース1)編制となった。

多様化する生徒の進路希望に対応して、選択授業や少人数学習などを取り入れ、大学進学を目指した教育課程を編成するとともに、多彩な芸術・文化活動、体育活動にも力をいれており、輝かしい成果を残している。正しい判断力と真摯な実践力を身に付けるとともに、国際社会や地域社会に貢献できる人間性豊かな人材の育成に取り組んでいる。

市立千原台高等学校概要

昭和32年(1957年)に商業高校としてスタート以来66年目を迎えた高等学校であり、平成12年(2000年)には学科改編と校名変更を行い、1学年普通科2クラス(国際経済コース1、健康スポーツコース1)、情報科3クラス(OA会計コース2、経営情報コース1)の二つの学科を持つ高校となった。

令和5年度(2023年度)には、熊本市立高等学校・専門学校改革により、1学年健康スポーツ探究科1クラス、情報ビジネス探究科4クラスの2つの学科に学科改編を行った。

健康スポーツ探究科においては、健康・スポーツに関する専門的な知識・技能を身につけ、全国や世界レベルの競技力と共に、熊本市のスポーツ振興に貢献できる人材の育成を図り、情報ビジネス探究科においては、情報・ビジネスに関する専門的な知識・技能を身につけ、実社会が求める社会人基礎力と共に、熊本市の経済発展に貢献できる人材の育成に取り組んでいる。

また、ハンドボールや陸上競技、自転車競技などスポーツの伝統校でもあり、他にもeスポーツや商業系の競技大会、ボランティア活動においても活躍をしている。

施設の概要

(令5.5.1現在)

番号	学 校 名	生徒数	教員数	学級数	建 物 保 有 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
					校 舎	屋内運動場	
1	必 由 館	1,057	67	27	14,520	2,546	70,085
2	千 原 台	543	46	15	7,071	3,774	55,434
合 計		1,600	113	42	21,591	6,320	125,519

オ 特別支援学校

平成さくら支援学校概要

平成29年（2017年）4月に開校した知的障がいのある生徒を対象とする特別支援学校高等部である。普通科・一般学級を設置しており、1学年3学級編制である。

「自立・夢・挑戦」を校訓とし、夢を育み、何事にも挑戦していく生徒の育成をめざし、卒業後の自立と社会参加に向けて、家庭や地域と連携して、一人ひとりの教育的ニーズに対応した教育を進めている。

施設の概要

（令5.5.1現在）

学 校 名	生徒数	教員数	建 物 保 有 面 積（㎡）		校地面積（㎡）
			校 舎	室内運動場	
平成さくら支援学校	70	29	4,750	971	21,602

あおば支援学校概要

令和2年（2020年）4月に開校した知的障がいのある児童生徒を対象とする特別支援学校小中学部である。普通科・一般学級を設置しており、小学部は1学年1学級、中学部は1学年2学級編制である。

「明るく なかよく おおらかに」を校訓とし、児童生徒の教育的ニーズに応じた教育を行うことにより、将来の自立と社会参加のための基盤となる「生きる力」を育成する教育を進めている。

施設の概要

（令5.5.1現在）

学 校 名	児童生徒数		教員数	建 物 保 有 面 積（㎡）		校地面積（㎡）
	小学部	中学部		校 舎	室内運動場	
あおば支援学校	36	35	31	3,401		4,507

2校は、本市における特別支援教育の充実に向け、学校を含む関係機関や保護者に対して、研修及び教育相談等の拠点機能を担っている。

カ 専修学校

総合ビジネス専門学校概要

昭和24年（1949年）に創立して75年目を迎える。建学の精神は「無名にして有力 役に立つ人間」。卒業生は8,400名を超え熊本市を中心に地域の企業等で活躍している。全国に2校しかない「商業系公立専門学校」であり、手厚い就職支援により就職率は高い。

総合ビジネス科（専門課程2年）は、情報ビジネス、経理ビジネス、観光サービスの3コースがあり、「ビジネスに関する実践的で専門的な知識や技能を活用して、地域に根差し地域で活躍する人物を育成する」ことを教育目標とする。

令和5年度（2023年度）より「キャリア創造学科（専門課程2年）」を新設し、社会の急激な変化に対応した、新しい価値・イノベーションを生み出す起業家的資質・能力や実践力を身につけることを目指す。

両科とも、卒業時に「専門士」の称号を得て、短大卒と同等の待遇を受ける。

施設の概要

（令5.5.1現在）

学 校 名	生徒数	教員数	建 物 保 有 面 積（㎡）		校地面積（㎡）
			校 舎	屋内運動場	
総合ビジネス専門学校	124	16	3,727		4,399

(5) 特別支援学級設置状況 (総合支援課・教職員課) (令5.5.1現在)

区 分	小 学 校			中 学 校			合 計		
	学級数	児童数	教員数	学級数	生徒数	教員数	学級数	児童生徒数	教員数
知的障害学級	141	770	157	59	303	67	200	1,073	224
自閉症・情緒障害学級	159	893	170	88	523	92	247	1,416	262
肢体不自由学級	22	28	22	13	15	11	35	43	33
院 内 学 級	3	5	6	1	4	5	4	9	11
病 弱 学 級	13	18	11	10	11	12	23	29	23
弱 視 学 級	1	1	2	2	2	2	3	3	4
難 聴 学 級	3	9	6	7	12	5	10	21	11
合 計	342	1,724	374	180	870	194	522	2,594	568

(6) 中学校卒業者の進路状況 (指導課)

(令5.5.1現在)

区分 進路別			男	女	合計	比率（%）
卒 業 生 総 数			3,366	3,154	6,520	100
進 学 者	高等学校 の本科	全日制	3,080	2,861	5,941	91.11
		定時制	39	12	51	0.78
		通信制	137	228	365	5.60
	高等専門学校		68	26	94	1.44
	合計		3,324	3,127	6,451	98.94
専修学校・各種学校 公共職業訓練施設等			6	3	9	0.14
就職者（含自家営業）			12	1	13	0.20
無 業 者			5	5	10	0.15
未 定			19	18	37	0.57

(7) 熊本市奨学金制度 (指導課)

ア 目的 経済的理由により修学が困難な学生・生徒に対して、奨学金を貸し付け、社会に貢献し得る人材を育成する。

イ 貸付要件 次の要件をすべて満たす者

- ・熊本市に居住する者の被扶養者であること。
- ・学校教育法に規定する学校等（高校、高専、大学、短大、専修学校の高等課程及び専門課程）に在学していること。
- ・経済的理由により修学が困難であると認められること。
- ・国、他の地方公共団体若しくはその他の団体からの奨学金（貸付けによるものに限る。）又はこれと同種の貸付けを受けていないこと。

ウ 貸付金額及び定数

区 分	定数 (人)	種別	貸付月額	自宅外通学生 加算額 (月額)	第1学年加算額 (初回のみ)
高等学校	380	国・公立	18,000円	—	50,000円
高等専門学校		私立	30,000円		100,000円
専修学校 (高等課程)					
大学		国・公立	42,000円	6,000円	150,000円
短期大学 専修学校 (専門課程)		私立	51,000円	10,000円	200,000円

注1 加算は、申請に基づき付加する。

注2 申請により、貸付月額を2分の1に相当する額に減額することができる。

エ 貸付期間 在学する学校等の正規の修学年限

オ 返 還 奨学金の貸付終了後、決められた期間内で、貸し付けを受けた総額を年賦・半年賦・月賦のいずれかの方法で返還する。(無利子)

（８）熊本市高校等進学支援金（指導課）

- | | |
|--------|---|
| ア 目 的 | 高校等に進学する生活困窮者等を対象に進学支援金を支給し、経済的負担の軽減を図る。 |
| イ 支給要件 | 次の要件を全て満たす者 <ul style="list-style-type: none">・高校等への進学を希望し、翌年度に高校等へ入学すること。・熊本市内に居住していること。・生活保護を受給していること、又は市町村民税の所得割が非課税の世帯であること。・これまで熊本市高校等進学支援金の支給を受けていないこと。・熊本市暴力団排除条例に定める暴力団員及び暴力団密接関係者ではないこと。 |
| ウ 支給金額 | ４０，０００円（一律）※返還不要 |
| エ 支給時期 | 原則、高校等入学前に支給 |

(9) 就学援助費（指導課）

経済的理由によって就学困難と認められる児童及び生徒について、就学に必要な費用を援助することにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

認定率・援助総額の推移

年度 区分		H30		R1		R2		R3		R4	
児童生徒数 (人)	小学校	41,045	60,122	40,922	59,854	40,704	59,748	40,754	60,112	40,617	60,047
	中学校	19,077		18,932		19,044		19,358		19,430	
認定者数 (人)	小学校	5,785	8,981	5,655	8,838	5,669	8,898	5,524	8,801	5,430	8,745
	中学校	3,196		3,183		3,229		3,277		3,315	
認定率 (%)	小学校	14.1	14.9	13.8	14.8	13.9	14.8	13.6	14.6	13.4	14.6
	中学校	16.8		16.8		17.0		16.8		17.1	
援助総額 (千円)	小学校	423,597	798,354	401,710	763,174	409,937	767,181	399,652	776,251	394,513	764,603
	中学校	374,757		361,464		357,244		376,599		370,090	

令和4年度（2022年度）支給実績

（単位 円）

学用品費等	小学校		援助総額	中学校		援助総額
	1年	13,230		1年	25,040	
	2～6年	15,500	79,702,641	2・3年	27,310	86,010,496
補助教材費	5・6年	4,000	3,716,968			
新入学児童生徒学用品費	3年度入学前支給 51,060		43,788,600	3年度入学前支給 60,000		60,345,000
修学旅行費	実費		21,338,310	実費		48,708,537
通学費	実費		90,714	実費		117,150
医療費	実費		3,357,376	実費		1,650,322
学校給食費	実費		236,726,533	実費		168,891,274
校外活動費	実費		5,791,768	実費		4,367,050
合計			394,512,910			370,089,829

(10) 私学助成（指導課）

（単位 千円）

年度 区分	H30	R1	R2	R3	R4
高等学校 中学校	29,999	29,999	28,836	23,999	24,000

(11) 国際交流の推進

アメリカ合衆国サンアントニオ市（姉妹都市）との交換留学制度（地域教育推進課）

ア 熊本市からの派遣（令和4年度（2022年度））

派遣人員	在籍校	派遣先
高校生 0名	熊本市立必由館高等学校 熊本市立千原台高等学校	セントアンソニーカトリック高校 インカーネーション高校

イ サンアントニオ市からの受入（令和4年度（2022年度））

受入人員	在籍校	受入先
高校生 0名	セントアンソニーカトリック高校 インカーネーション高校	熊本市立必由館高等学校 熊本市立千原台高等学校

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度（2021年度）から派遣・受入ともに中止

(1 2) 学校給食（健康教育課）

ア 実施状況 (令5.5.1現在)

区 分	種 類	実施校数	児童生徒数	給 食 費	給食関係職員	
					栄養教諭等	給食技師等
小学校	完全給食	92校	40,248人	1食単価243円	50人	75人
中学校	完全給食	42校	19,537人	1食単価295円	20人	0人

イ 学校給食共同調理場 (令5.5.1現在)

施設名（開設年月）	所 在 地	対象校
東共同調理場（昭48.4）	東区東町3丁目3番2号	東野中、錦ヶ丘中、東町中、桜木中
西原共同調理場（昭53.4）	東区保田窪4丁目9番1号	西原中、帯山中
城西共同調理場（昭53.4）	西区小島8丁目17番1号	城西中、三和中、飽田中、県立かがやきの森支援学校
京陵共同調理場（昭54.4）	中央区京町本丁1番14号	京陵中、竜南中、白川中、藤園中
日吉共同調理場（昭54.9）	南区日吉1丁目4番50号	花陵中、江南中、江原中、力合中、平成さくら支援学校
武蔵共同調理場（昭56.4）	北区武蔵ヶ丘4丁目19番1号	武蔵中、清水中
出水南共同調理場（昭58.4）	中央区出水7丁目86番1号	出水南中、出水中、湖東中、託麻中
井芹共同調理場（平2.6）	西区上熊本3丁目28番25号	井芹中、西山中、北部中
長嶺共同調理場（平5.4）	東区長嶺南7丁目21番40号	長嶺中、二岡中、東部中
龍田共同調理場（平6.4）	北区龍田7丁目9番16号	龍田中、楠中、桜山中
城南共同調理場（平8.4）	南区八幡8丁目1番1号	城南中、日吉中、富合中
富合共同調理場（平11.3）	南区富合町清藤472番地	富合小、飽田東小
植木共同調理場（平19.3）	北区植木町広住342番地1	鹿南中、五霊中、植木北中、植木小、菱形小、桜井小

(1 3) 熊本市学校給食会（健康教育課）

名 称	公益財団法人 熊本市学校給食会
事務所の所在地	中央区新町2丁目4番27号 熊本市健康センター新町分室2階
設 立 年 月 日	平成8年（1996年）4月2日
目 的	学校給食法に基づき学校給食の普及・充実と食育推進に寄与するため、学校給食用の物資の適正・円滑な供給に努め、もって児童生徒の心身の健全な発達に資する。
事 業	学校給食用物資の適正円滑な供給及び食育推進 ・ 物資購入委員会、青果物査定会、食肉査定会の開催 ・ 市産品導入の推進 ・ 特別栽培（減農薬）農産物等の導入推進 ・ 学校給食交流会の支援 ・ 学校給食用物資の生産地視察 学校給食の普及・奨励（改善・充実） ・ 登録業者工場視察及び学校給食用物資納入懇談会の開催 ・ 納入業者対象の食品安全衛生研修会の開催 学校給食の実施に必要な調査研究 ・ 学校給食用物資の定期検査及び放射能検査 その他目的を達成するために必要な事業
基 本 財 産	100,000千円

(14) 熊本市教育センター

ア 施設・設備の概要

所在地	中央区千葉城町2番35号
施設内容	5階 機械室
	4階 大研修室
	3階 第1研修室 第2研修室 第3スタジオ 第4スタジオ
	2階 小研修室 中研修室 図書・資料室(管理班) 職員室(研修研究班・授業づくり支援班)
	1階 第1スタジオ 第2スタジオ ICT支援室 所長室 事務室(教育情報班)
	地階 機械室

イ 研究に関する事業

学校教育、社会教育に係る教育機関と協力し教育上必要とする調査研究等を行い、成果の普及に努める。

調査研究

① 研究員活動

本市の教育施策にもとづき、教科領域等の授業改善、今日的課題解決及び学校事務運営に関する研究に取り組み、成果を積極的に現場に提供することで熊本市教育の充実と振興に役立てる。

- ・ 令和5年度(2023年度)委嘱研究員 15部会55人(委嘱期間 令5.4～令7.3)
- ・ 検証授業の実施
- ・ 定例部会の実施
- ・ 研究発表会の実施(オンデマンド配信)

② 研究論文・教育実践募集

教職員の研究論文・教育実践を公募することにより、今日的教育課題の先進的研究や日々の教育実践の工夫・改善を促し、教職員の資質向上及び本市教育の充実・発展を図る。また、研究や実践の成果を広め、活用することにより、本市の発展に寄与する。

- ・ 募集期間 令和6年(2024年)1月5日～1月12日(予定)
- ・ 各部門ごとに表彰を行う。

情報提供

① 資料の管理

熊本市教育センターに保管している書籍、教科書、研究紀要、指導案等の教育資料を管理し、学校現場等に貸し出すことで、学校教育及び社会教育の充実に資する。

- ・ 指導案、研究紀要の収集、保管、提供(データベース化)
- ・ 教育に関する書籍や教育資料の収集・整理及び閲覧・貸出

② 教材・機器の管理・貸出

授業及び学校行事等で使用する教育機器の貸出・管理、学校等における教育活動の支援を行う。

- ・ 拡大印刷による教材作成
- ・ プロジェクター、スクリーン等の貸出

教科書センターに関する事業

教科書センターは、教職員に対しては、教科書の調査研究の支援、学習指導のための資料提供、教科内容の常時研究に資するため、小学校及び中学校、高等学校用の教科書を備え、利用に供することを目的とする。また、市民に対しては、教科書や教科に対しての理解を深めることを目的とする。

- ・ 熊本県主催教科書展示会 令和5年(2023年)6月14日～6月27日

教育

各教育研究所との連携

熊本県立教育センター、九州地区教育研究所連盟、指定都市教育研究所連盟、全国教育研究所連盟との連携を深め、研究成果を共有する。

ウ 研修に関する事業

研修を通して教職員のマネジメント力・実践的指導力・教師としての基盤の向上を図る。

ＯＪＴ推進（現場で実際の業務を通じて学ぶ）研修

- ・ 研究員活動
- ・ 派遣（パッケージ）研修
- ・ 教育情報の配信・提供
- ・ 授業力向上支援員派遣研修

ＳＤ（自己啓発）活性化支援研修

- ・ コーチング研修（１講座）
- ・ カウンセリング研修（１講座）
- ・ 働き方改革研修（１講座）
- ・ 学校マネジメント研修（２講座）
- ・ 教育の情報化研修（２０講座）
- ・ 特別支援教育研修（４講座）
- ・ Talk Room（５月から随時開催）
- ・ 教師塾「きらり」（ベーシック研修、アドバンス研修）

ＯＦＦ－ＪＴ（学校外）研修

- ・ 経年者研修
初任者研修（幼稚園教諭１０講座、小中学校教諭７～８講座、高校教諭１８講座※県立センター研修含む、養護教諭１１講座、栄養教諭９講座、事務職員２講座）
教職員１年目研修（６講座）
初任校２年目研修（５講座） 初任校３年目研修（５講座）
中堅教諭等資質向上研修（８講座）
１５年経験者研修（４講座）
新規臨任研修（４講座） ２年目臨任研修（３講座） ３年目臨任研修（２講座）
「初めての学級担任」 臨任研修（１講座、インターネット配信）
臨任専門研修（養護助教諭２講座・学校栄養職員（臨時）２講座・幼稚園講師２講座）
- ・ Kumamoto Education Week2022-23
- ・ 職能研修（１７講座）
教育の情報化研修（４講座）
幼小合同研修（１講座） 新任管理職【校長・園長】（６講座）、【教頭】（５講座）
新任管理職（教頭）事前研修（１講座）

エ 教育委員会の情報施策の推進に関する事業

教育委員会におけるＩＣＴ活用及び情報機器の整備を通して、教育の情報化推進に取り組む。

教育の情報化に関すること

- ・ 教育の情報化推進に向けての企画調整
- ・ 学校におけるＩＣＴ環境整備
- ・ ＩＣＴ活用研究モデル校（４校）による研究

- ・校務の情報化推進のための調査研究
- ・オンライン授業の実施手順、環境の整備
- ・教育の情報化に関するホームページ、YouTubeチャンネル、Facebook等による情報発信

研修プログラムの開発

- ・タブレット端末、電子黒板、プログラミング教材等のＩＣＴのよさを生かした授業づくり研修及び校内研修支援のためのパッケージ研修の開発
- ・情報活用能力育成のための研修の開発
- ・情報モラル教育の啓発と普及研修の開発
- ・情報モラル教育推進リーダー研修の開発

教育の情報化研修講座

- ・教育の情報化に関する研修講座の実施
パッケージ研修、オンライン研修による教科等指導におけるＩＣＴ活用、児童生徒の情報活用、情報モラル教育等の校内研修支援

教育情報ネットワークの企画管理運用

- ・ネットワークの運用管理及び次期ネットワークの検討、整備
- ・情報端末管理（教員用ノートパソコン・タブレット端末等）
- ・教育センターホームページ運営
- ・ＩＣＴ支援員による授業支援、校内研修等の支援、メンテナンス

情報セキュリティ

- ・情報セキュリティ対策基準、実施手順の運用及び見直し
- ・学校等のセキュリティ研修

オ 授業づくり支援に関する事業

授業づくり支援訪問等を通して、教職員の授業力向上の支援を目指す。

授業づくり支援訪問・学校担当制

- ・計画訪問 ２年ローテーションで全小中学校を訪問
- ・随時訪問 学校との情報交換のために、担当者が月１回程度訪問
- ・要請訪問 学校の要請に応じ、授業参観や校内研修等に参加し、学校と連携して諸課題に対応

各教科等研修の実施

- ・小中学校授業研究会
- ・教育課程研究協議会（７月、２月 オンデマンド配信）
- ・体育実技研修会
- ・道徳教育推進研修会
- ・理科実験事故防止研修

校内研修の支援・研究モデル校の実施・授業力向上支援員の派遣

心かがやけ月間（道徳）の実施

4 図書館

本市では、熊本市立図書館を中心とし、分館3館（植木図書館、城南図書館、とみあい図書館）、くまもと森都心プラザ図書館、15公民館図書室、男女共同参画センターはあもにい、議会図書室及び移動図書館による図書サービスネットワークを構築し、図書サービスの向上に努めてきた。

また、市全体での図書サービス業務の改善や取り組みの方向性を整理した「図書サービスのあり方について」を平成27年（2015年）3月に策定し、より市民に利用される図書館となるよう図書サービスの向上に取り組んでいる。加えて、令和元年（2019年）11月には電子図書館を開設し電子書籍の貸出サービスを開始した。

主な実施事業

資料の充実：熊本市立図書館、分館、くまもと森都心プラザ図書館、公民館図書室の選書購入を一元的に行い、各図書館の機能や公民館図書室の利用傾向等を考慮した資料を収集した。
契約時期を見直し、図書購入事務を迅速化することにより、早期の図書提供を実施した。

サービスの充実：熊本連携中枢都市圏ビジョンに基づく「図書館における圏域住民の相互利用」において連携する市町村との相互利用を実施した。

電子図書館にて電子書籍の閲覧サービスを提供した。

市の図書搬送ネットワークに熊本県立図書館を加え、市立図書館等において県立図書館蔵書の貸出・返却が出来るサービスを令和3年（2021年）1月から開始した。

子どもの読書推進：乳幼児期、小学校低学年・中学年・高学年及び中学生向けの良書を紹介した冊子等を作成・配布し、掲載図書の学校へのセット貸出等を実施した。

各学校が授業等で必要とする図書のリクエストに応じ、市立図書館や公民館図書室、他校にある図書の貸出を行った。

ア 施設

所在地 中央区大江6丁目1番74号

開館年月 昭和57年（1982年）11月

施設の概要 一般閲覧室、児童室、郷土・参考資料室、移動図書館車、ホール、集会室、ロビー、学習室

イ 蔵 書 数

【単位：冊】（令5.3.31現在）

	0：総記	1：哲学	2：歴史	3：社会	4：自然	5：技術	6：産業	7：芸術
市立図書館	19,123	20,716	51,801	74,573	39,338	33,726	18,021	44,616
市立BM	8	125	67	76	199	358	102	88
植木図書館	1,163	2,806	5,080	8,322	4,880	4,994	2,005	4,136
植木BM	10	40	54	43	65	202	40	64
城南図書館	1,608	4,504	6,404	11,136	9,830	9,152	3,311	7,600
城南BM	27	40	106	117	112	196	76	122
とみあい図書館	1,415	2,552	4,441	7,014	6,803	7,775	2,481	5,874
プラザ図書館	10,699	20,874	29,266	71,867	33,438	36,532	19,365	33,042
東部	419	895	2,074	2,077	2,530	2,634	683	2,084
龍田	380	975	2,296	2,461	2,729	2,724	871	2,673
託麻	494	804	2,025	2,204	2,721	2,862	790	2,658
幸田	301	832	1,484	2,038	2,483	3,020	791	2,071
中央	250	619	1,039	1,474	1,646	2,136	516	1,415
清水	301	940	1,681	1,958	2,301	2,415	559	2,029
秋津	362	1,065	1,943	2,394	2,576	3,010	820	3,004
南部	320	1,075	1,636	2,047	2,554	3,230	780	2,543
花園	266	842	1,949	1,611	2,305	2,767	649	2,113
北部	290	551	1,174	1,370	1,572	2,135	458	1,272
河内	319	684	1,233	1,583	2,062	2,506	693	1,864
天明	331	686	1,067	1,491	1,698	2,247	629	1,640
飽田	495	1,005	1,895	2,272	2,637	3,286	1,055	2,631
西部	341	885	1,748	1,958	2,615	3,202	849	1,963
五福	162	449	946	1,159	1,487	1,894	431	1,187
はあもにい	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	39,084	63,964	121,409	201,246	128,581	133,003	55,975	126,689
比率（％）	2.4%	3.9%	7.4%	12.3%	7.8%	8.1%	3.4%	7.7%

※BM・・・移動図書館

	８：語学	９：文学	F：小説	E：絵本	紙芝居	コミック	その他	総数
市立図書館	9,100	95,680	90,141	63,036	3,023	2,274	106	565,274
市立BM	6	304	1,940	319	47	0	0	3,639
植木図書館	921	7,709	14,646	9,141	770	1,703	2	68,278
植木BM	15	143	566	0	0	2	0	1,244
城南図書館	2,469	10,831	19,977	11,242	269	173	8	98,514
城南BM	20	161	637	221	24	0	0	1,859
とみあい図書館	1,224	23,961	27	9,432	149	838	70	74,056
プラザ図書館	8,314	38,537	44,866	16,394	0	1	702	363,897
東部	420	3,816	8,213	7,730	45	0	0	33,620
龍田	525	4,567	7,949	5,527	20	0	0	33,697
託麻	427	4,870	8,021	5,643	0	0	0	33,519
幸田	542	3,775	8,939	5,664	89	43	1	32,073
中央	296	2,257	3,734	2,169	0	26	0	17,577
清水	379	3,527	7,875	6,333	35	2	0	30,335
秋津	444	4,453	9,210	5,857	62	3	0	35,203
南部	417	4,266	9,747	5,797	33	31	0	34,476
花園	409	4,750	9,696	5,722	272	1	1	33,353
北部	241	2,851	7,331	4,756	0	0	0	24,001
河内	309	2,776	7,133	4,691	0	22	0	25,875
天明	336	2,699	7,899	4,180	121	0	0	25,024
飽田	515	3,913	8,305	5,967	97	38	0	34,111
西部	427	3,254	9,107	6,044	83	4	0	32,480
五福	278	1,759	5,127	3,869	31	3	0	18,782
はあもにい	0	0	0	0	0	0	19,637	19,638
合計	28,034	230,859	291,086	189,734	5,170	5,164	20,527	1,640,525
比率（％）	1.7%	14.1%	17.7%	11.6%	0.3%	0.3%	1.3%	100%

※電子書籍（22,014点）、視聴覚資料の蔵書数（13,661点）、雑誌（19,023冊）は含まない。

※その他 新聞18紙 雑誌397誌

ウ 利用案内

図書の貸出

区 分	貸 出 冊 数		貸出期間	登 録 要 件
個人貸出	熊本市立図書館 植木図書館 とみあい図書館 城南図書館 プラザ図書館 公民館図書室 はあもにい 議会図書室	全館（室）合 わせて一人10冊 以内	2週間	市内に居住か通勤、通学及び図書資 料の貸出に関する協定を締結してい る市町村にお住まいの方 登録者数 282,553人 (令和5年(2023年)3月31日現在)
	移動図書館		次回巡回日まで	
	電子図書館	一人3点以内	2週間	市内に居住か通勤、通学している方
団体貸出	家庭文庫、子ども会、 公民館、学校 等	一回に300冊まで	2ヵ月	市内の地域団体、社会教育団体、 その他これらに類する団体等

視聴覚資料及び機材の利用

	対 象	資料及び機材	利 用 方 法
個人視聴	個 人	ビデオソフト・DVD	1F・閲覧室で利用 (視聴覚ブース：一般席・児童席各1席)
団体貸出	市内の幼・保育園・学校・ 社会教育団体・地域団体等	16ミリ機材・フィルム ビデオソフト・デッキ 映写機、スクリーン 暗幕必要枚数・プロジェクター	資料：5巻以内 機材：1台 貸出期間：3日間

エ 利用状況

図書の利用状況（令和4年度（2022年度））

区 分	市立図書館 (BM含)	植木図書館 (BM含)	城南図書館 (BM含)	とみあい 図書館	プラザ 図書館	公民館図書室		
						東 部	龍 田	託 麻
登録者数(人)	129,928	11,114	10,978	6,752	42,316	12,102	7,610	8,680
貸出者数(人)	263,011	36,852	47,938	26,377	104,884	60,164	30,432	32,047
貸出冊数(冊)	901,244	179,508	206,442	110,103	328,988	183,331	105,962	124,729

区 分	公民館図書室							
	幸 田	中 央	清 水	秋 津	南 部	花 園	北 部	河 内
登録者数(人)	7,410	2,737	8,112	5,888	5,635	5,125	3,304	879
貸出者数(人)	25,030	17,673	29,917	24,155	17,374	20,163	10,813	2,927
貸出冊数(冊)	83,678	49,119	101,618	88,982	57,511	70,107	36,467	9,167

区 分	公民館図書室				はあもにい	議会図書室	電子図書館	計
	天 明	飽 田	西 部	五 福				
登録者数(人)	1,271	3,034	6,562	1,892	1,224	0	0	282,553
貸出者数(人)	2,669	11,945	20,227	8,890	7,279	3,001	289,539	1,093,307
貸出冊数(冊)	8,595	44,897	75,459	25,377	17,040	5,260	289,539	3,103,123

(注) 団体貸出冊数を含む。 ※BM・・・移動図書館

視聴覚コーナー利用状況（令和4年度（2022年度））

区 分	ビデオ	DVD	合 計
利用者数(人)	135	239	374
保有数量(枚・本)	1,278	684	1,962

視聴覚機材貸出状況（令和4年度（2022年度））

区 分	16ミリ フィルム	16ミリ 映写機	ビデオ	ビデオ プレイヤー	DVD	DVD プレイヤー	プロジェク ター
利用者数 (団体)	6巻	5台	5本	2台	37本	5台	5台

5 熊本博物館

熊本博物館は、昭和27年（1952年）に熊本城内に設置され、勸業館時代を経て昭和53年（1978年）に現在の場所に移転・開館した。平成27年（2015年）から着手した全面改修を終え、平成30年（2018年）にリニューアルオープン。自然科学・人文科学部門にプラネタリウムを加えた総合博物館として、郷土文化の発展に寄与することを目的とし、熊本に関する資料を中心に収蔵・展示を行っている。

(1) 概要

ア 施設

所在地 中央区古京町3番2号

イ 展示室

①常設展示室

半世紀を超える運営によって形成された膨大な記録・記憶の蓄積がある常設展示室では、全体テーマを『未来へつなぐ熊本の記憶 集める・伝える・創造する』とし、国指定重要文化財の「才園古墳出土品」と永青文庫所蔵の「細川家舟屋形」の展示など、熊本の歴史や文化、人と自然との深いかかわりを示しながら各分野間のつながりを意識した展示を行い、長い時間を経た知の蓄積を市民へ楽しくわかりやすく伝え、未来へ継承することを目指している。また、県市連携展示室を設け、熊本県博物館ネットワークセンターが所蔵する貴重な資料も展示し、市・県内外へ展示内容の価値や魅力をアピールしている。

②特別展示室

重要文化財等の展示に対応した三つの特別展示室が整備されている。特別展示室3はフレキシブルな展示が可能である。

ウ 館内展示風景（常設展示）



(2) 活動状況（令和4 年度（2022年度））

ア 特別展

展 示 会 名	期 間	来館者数
夏季特別展 世界の大翼竜展	7/16～9/4	32,795名

イ 企画展

展 示 会 名	期 間	来館者数
収蔵品展 くまはくコレクション肥後のやきもの	3/12～5/8	※6,672名
あつまれ！地域の宝ものー熊本市域に残る“文化財”のミリョクー	10/15～11/20	9,398名
熊本城と明治維新	2/11～3/19	7,163名
立田山ー身近な自然の魅力ー	3/18～5/14	※2,764名

ウ 共催展

展 示 会 名	期 間	来館者数
くまもと市 遺跡発掘速報展2022	12/10～2/19	9,971名

エ その他の展示

展 示 会 名	期 日	参加者数
くまはくSL69665号100歳記念写真パネル展	1/11～5/14	※13,469名

オ プラネタリウム

行 事 名	期 日	参加者数
一般放映番組「HAYABUSA2-REBORN-」他 ファミリーアワー/幼児団体向け放映 「あひるのガックン おほしさまのせかいへ」他 学習放映「星が見てきた KUMAMOTO」他	4月～3月	44,488名
字幕付きプラネタリウム	5/21 他3回	411名
特別放映 月の世界へようこそ	6/18	110名
特別放映 熟睡プラ寝たリウム	11/23	260名
特別放映 クリスマスプラネタリウムコンサート	12/24	130名
ハルキウ・プラネタリウム特別放映	2/23	130名
天文講演会 「究極の電波望遠鏡で迫る 宇宙の謎」	7/2	60名

カ 通年講座

講 座 名	回 数	参加者数
考古学講座	6回	101名
地質学講座	5回	136名
動物学講座	6回	86名
植物学講座	5回	82名
保存科学講座	5回	48名
くまはくのゆるゆる美術部	2回	23名

キ その他の事業及び行事等

行 事 名	期 日	参加者数
子ども科学・ものづくり教室（51 回開催）	4月～3月	1,040名
ゲストティーチャー派遣授業（お出かけ事業：19 校実施）	6月～3月	1,587名
館内学習支援活動（お迎え事業：40 校実施） ミニ展示解説：多数	7月～3月	2,175名
講師派遣（17 回開催）	4月～2月	775名
教職員研修（2 回開催）	7/27、8/22	17名
博物館実習生受け入れ	8/24～8/29	19名
ナイストライ職場体験	9/15、9/16	4名
インターンシップ	7/6、7/7	4名
天体観察会（9 回）	4月～3月	1,190名
講演会等（4 回）	7月～3月	196名
ゴールデンウィークイベント GW は熊博へ！	4/29～5/8	291名
夏休みイベント	7/24～8/21	195名
くまはく誕生月間	2/4～2/26	595名
サタデーナイトミュージアム（夏季）	7/30、8/6	2,047名
サタデーナイトミュージアム（秋季）	11/19、26、12/3	1,389名

ク 入場・プラネタリウム観覧（R4. 4. 1～R5. 3. 31）

入場者	区分	入場者数
一般	個人	29,599 名
	団体	425 名
	年間入場券	597 名
	無料	17,678 名
	小計	48,299 名
高大生	個人	2,818 名
	団体	295 名
	年間入場券	22 名
	無料	328 名
	小計	3,463 名
小中学生	個人	10,190 名
	団体	1,444 名
	年間入場券	20 名
	無料	15,876 名
	小計	27,530 名
未就学児	無料	13,947 名
合計		93,239 名

プラネタリウム	区分	観覧者数
一般	個人	19,360 名
	団体	170 名
	無料	1,534 名
	小計	21,064 名
高大生	個人	1,818 名
	団体	112 名
	無料	45 名
	小計	1,975 名
中学生以下	個人	13,576 名
	団体	1,142 名
	無料	7,832 名
小計		22,550 名
合計		45,589 名

(3) 資料

資 料 分 野	資 料 点 数
地 質	20,968
動 物	67,816
植 物	17,048
理 工	137
考 古	10,226
歴史美工	17,401
民 俗	16,701
合 計	150,297

ア 人文科学関係

考古資料では、国指定重要文化財のあさぎり（旧免田）町才園古墳の出土品（寄託品）、元熊大医学部長故山崎正董博士の古瓦コレクションなどがある。歴史資料では、重要文化財の細川家舟屋形（永青文庫所蔵、管理団体：熊本市）、加藤清正関係資料、細川氏関係資料のほか、西南戦争関係資料などがある。美術工芸資料では、重要文化財の木造東陵永瑨禅師倚像（管理団体：熊本市）などがある。民俗資料では、県内各地から幅広く収集している。

イ 自然科学関係

哺乳類・鳥類・魚類・昆虫・植物・古生物化石類など、熊本県産の実物標本を中心とした資料があり、屋外展示場には9600形蒸気機関車（69665号機）の実物がある。

岩石・鉱物資料では、元熊大教授故松本唯一博士が全世界から採集されたコレクション、貝類では元熊大医学部長故山崎正董博士のコレクション、昆虫では故古賀三郎氏の世界の蝶コレクションなどがある。

ウ プラネタリウム

ドーム直径16m、座席数180席、光学式プラネタリウム「クロノスⅡ」と全天周映像システム「バーチャリウムⅡ」の組み合わせにより、自然の星空を忠実に再現するほか、遠い宇宙の果てまでの姿を観測データを基に高精細に描き出し、ドームいっぱいに大迫力の映像を投映する。

